

活動報告

団体名	神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti
活動名	現地の方の自立的復旧・復興のための個別対話・コミュニティ形成、維持活動
活動期間	2017年4月～2017年9月
活動の成果	<p>熊本での活動では、定期的な訪問、イベントなどを行うことでコミュニティの存続と多世代の一体感を目指してきました。</p> <p>5月の西原村復興座談会でのある住民の方との出会いをきっかけとして協力体制ができ、地域の方々とイベントを開催するまでに至りました。何もできない大学生だからこそ、地域住民が手伝ってくださり、一体感が生まれていました。</p> <p>また、1ヶ月に1度の戸別訪問によって、現地の方々に神戸から訪れる存在を認識していただけて、話題が悩みなどを含むものになってきました。信頼関係を築けたことも、今後住民の方々と共にコミュニティについて考えるきっかけになると考えます。</p> <p>今後は、この半期でできた地域との関係性を活かして、住民の方々とのイベント開催などを重ねながら戸別でも話を聴き、地区全体で地域再建を考えられるような場づくりに発展させていければと考えています。</p> <p>神戸での講演会では、熊本で活用できそうな考え方のエッセンスを得ることができました。子ども支援や防災教育、コミュニティの形成など多岐にわたる分野の方のお話が、当団体の活動を発展させていく上で選択肢を広げてくれると感じています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>皆様の寄付のお金で、1ヶ月に一度熊本に足を運ぶことができ、結果的に地域の方々と共に協力してイベント開催を行うまでになりました。今回のつながりをきっかけとして、今後も定期的に現地の方々の力を引き出すような催しを行っていくことと、取り残される人がいないよう、個人にも気をかけていくことを主軸に活動させていただきます。</p> <p>今後とも、温かい目で当団体および熊本を見守っていただきたいと思います。ありがとうございました。</p>

(活動のようす)

